

分析対象分野別シリーズ

プロセス分析

講座の概要

「プロセス分析」は、製造工程の運転状態監視や制御・製品品質管理・記録、大気・排ガス・排水などの環境測定・安全管理などに利用され、極めて重要です。分析機器は、通常ラボに設置され、サンプルを現場からラボに運んで分析機器で分析されますが、プロセス分析計は、現場に設置されサンプルを連続的に分析機器に供給して分析します。この方法の概要と各種分析機器について学びます。講座は4単元から構成され4ヶ月で完結します。1単元毎に演習問題を解くことにより、理解を確実なものに出来ます。

講師： 村山 健

受講料 16,500円 検査分析士の方 13,200円

実施スケジュール 申込みの締切は毎月15日、講習テキストは次月1日に第1回のテキストを配布後、毎月1日に2回目、3回目、4回目のテキストを配布、添削4回

申し込み方法 <http://www.pai-net.or.jp> から、又はFAX(03-5294-3344)でお申し込みください。

受講料 16,500円 (検査分析士の方 13,200円) はお申し込み後、下記へお振り込みください。

振込先：三井住友銀行神田支店(219)2116823(普通)特定非営利活動法人分析産業人ネット宛
 : ゆうちょ銀行(金融機関子コード9900)店番 019 店名 〇一九店(セロイチヨウ店) 当座預金 0334624
 または：郵便振替口座 00170-9-334624 PAI-NET 宛て
 振込み確認をもって受付とさせていただきます。振込み手数料はご負担ください。

分析産業人ネット年間開催通信講座受講申込書

FAX : 03-5294-3344 または <http://www.pai-net.or.jp> より

| | | | |
|---------------|----------------|--------|--------|
| 受講講座名 | プロセス分析 (M1121) | | |
| 申込日 | 年 | 月 | 日 |
| ふりがな 氏名 | | | |
| 勤務先 所属 | | | |
| e-mail (必須) | | | |
| テキスト 送付先住所 | 〒 | | |
| 電話 | | FAX | |
| 入金予定日 | 年 | 月 | 日 |
| | | 請求書の有無 | 必要 不必要 |

プロセス分析

講師 村山 健

講座の趣旨・狙い

この講座は、ラボに設置された分析機器にサンプルを運び都度分析するのではなく、分析機器にサンプルを on-line、in-line などで供給し、連続的に分析機器で測定するプロセス分析計の基本を学びます。更にプロセス分析計に利用される各種分析機器の概要を説明します。また、分析機器を爆発性雰囲気置く場合の防爆構造についても学びます。最後にスマートセンサなどのインテリジェンス化にも触れます。

講師の略歴

31 年間横河電機株式会社に勤務。イオンクロマトグラフや TOC 計、ICP-MS 等の開発設計、プロセスガスクロマトグラフ、プロセスイオンクロマトグラフ、LC, GC, GC-MS 等のアプリケーション設計・開発に携わる。ラボ用分析機器や医用治療機器のマーケティング、サービスサポート、液体クロマトグラフの販売も手掛ける。ケン商品開発有限会社を設立後、石油分析装置の輸入販売、サンプリング装置開発を手掛ける。

テキスト目次

1. 製造工程におけるプロセス分析の意義
2. プロセス分析計は何故必要か
3. プロセス分析計の種類・原理
4. 防爆構造
5. プロセスへの分析計の適用視点
6. プロセス分析の導入のポイント
7. 今後のプロセス分析の課題

上記の内容を 4 か月にわたって学習します。